

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 基礎看護学				
科目名	基礎看護学方法論Ⅴ	対象学年	1年生		
単位（時間数）	2単位（32時間）	講義時間	28時間	試験時間	2時間×2単位
講師名	外来講師	実務経験	臨床看護師		
学習目標	1) 急性期の特徴と、急激な健康の破綻に陥った対象の心身の変化と看護を理解する 2) 慢性期の特徴と慢性疾患を持つ対象の看護を理解する 3) 回復期の特徴と対象の看護を理解する 4) 終末期の特徴と終末期にある対象とその家族の看護を理解する 5) 集学的治療について基礎知識と対象の看護を理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	使用教材
1、2	<急性期> 急性期の特徴と対象の理解 患者のニーズと患者への看護援助 障害の受容過程	講義 (外来講師)	臨床看護総論 (医学書院) 資料
3	<集学的治療> 手術療法 周術期の看護	講義 (外来講師)	臨床看護総論 (医学書院) 資料
4、5	<慢性期> 慢性期の特徴と対象の理解 患者のニーズと患者への看護援助	講義 (外来講師)	臨床看護総論 (医学書院) 資料
6	<回復期> 回復期の特徴と対象の理解 患者のニーズと患者への看護援助	講義 (外来講師)	臨床看護総論 (医学書院) 資料
7～11	<終末期> 終末期の特徴と対象の理解 患者のニーズと患者への看護援助 緩和ケア・グリーフケア	講義 (外来講師)	臨床看護総論 (医学書院) 資料
12～14	<集学的治療> 化学療法を受ける対象の看護 放射線療法を受ける対象の看護	講義 (外来講師)	臨床看護総論 (医学書院) 資料
15	終講試験		
教科書	臨床看護総論（医学書院）		
参考図書			

授業計画（シラバス）

評価方法	終講試験（慢性期、終末期で作成）
------	------------------